

地域活性化アイデア創作活動in砺波(Tonami)



富山県砺波市

地域活性化アイデア創作活動とは、地域の課題を子どもたちのユニークなアイデアで解決しようという取り組みです。

今回は、砺波市少年少女発明クラブのみんなでがんばります。



発明クラブの活動場所「砺波まなび交流館」

全4回の活動予定で、9月のとなみ産業フェアパワー博での発表をめざします。

クラブの皆さんの活動をサポートするのは、電気の町、大阪日本橋でんでんタウンからやってきた吉谷達嗣先生です。



第1回：5月9日(土)

○まずは、自分たちの地元“砺波”をもっと知ろう！ というこ
とで、砺波市役所商工観光課の野村さんからお話を伺い
ました。

「・・・砺波では、もっと全国の人に見て、体験して、楽しんで
もらいたいイベントや見どころがあります。クラブ員の皆さん、
日ごろのひらめきパワーでアイデアをお願いします！」

○吉谷先生から、アイデア出しからまとめていくために提案
がありました。

「いくつかの班を作って、それぞれが『会社』として、リーダー
(社長)等の役割を決めて、チームワークでやってはどうで
しょうか」



砺波ってどんな
ところだろう？





○早速、グループミーティングに入ります。
ここで、吉谷先生から「良いアイデアのある“会社”には、出資金(※)を出します！」

※あらかじめ用意しておいた10万円、30万円、50万円の出資金色紙シールのこと。

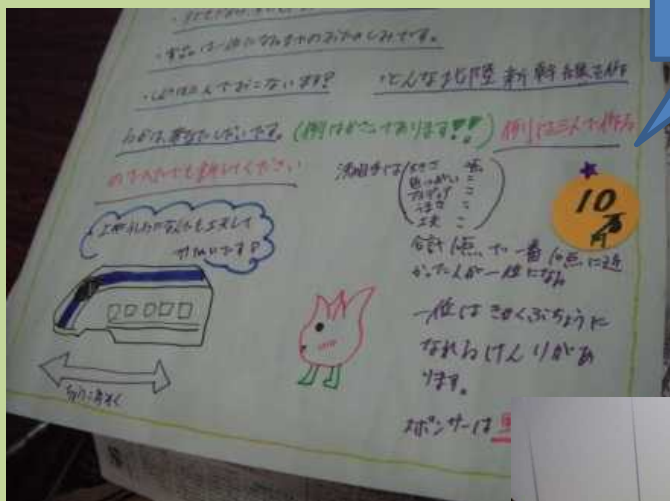
おかげでクラブ員たちも楽しんでアイデア出しができました。



○各会社ごとにアイデアを模造紙にまとめて、みんなの前で発表します。



アイデアを発表しよう！



やった！出資金をGET！

○これは、左に北陸新幹線、真ん中のキャラは、砺波のご当地キャラのリップちゃん？

良いアイデアなので黄色の10万円出資金シールをいただきました。

いろんなアイデアができてきたよ！

○第1回目の活動では、砺波の良いところをもっと全国の皆さんにアピールするため、こんなことをやっていたこととなりました。

『夜高祭』『熱気球とチューリップ』『北陸新幹線』『子ども歌舞伎』、これらを動くジオラマや立体絵本型のポストカード、ご当地キャラクターのキーホルダー等で表現していく。



次回の活動にこうご期待☆